

# フットゴルフワールドカップ2026

## チーム & 個人出場権

### 出場枠配分概要

2026年フットゴルフワールドカップの出場枠は、男子、シニア、女子のカテゴリーごとに比例配分に基づいて決定される。これにより、5つの地域全体で、各地域の競技環境と参加レベルを反映した公平な代表枠が確保される。

#### 総参加国数と地域別分類:

- 総参加国数: 45
- 地域別分類:
  - 地域 1: 北米 (4か国)
  - 地域 2: 南米 (5か国)
  - 地域 3: ヨーロッパ (22か国)
  - 地域 4: アジア (8か国)
  - 地域 5: アフリカ (6か国)

各地域は、ワールドカップのチームの予選方法を独自決定できる。

#### 男子カテゴリー - 24枠:

- 地域 1 (北米) : 3枠
- 地域 2 (南米) : 3枠
- 地域 3 (ヨーロッパ) : 14枠
- 地域 4 (アジア) : 3枠
- 地域 5 (アフリカ) : 1枠

#### シニアカテゴリー (24枠):

- 地域 1 (北米) : 3枠
- 地域 2 (南米) : 3枠
- 地域 3 (ヨーロッパ) : 14枠
- 地域 4 (アジア) : 3枠
- 地域 5 (アフリカ) : 1枠

## **女子カテゴリー(16枠):**

- 地域 1 (北米) : 2枠
- 地域 2 (南米) : 2枠
- 地域 3 (ヨーロッパ) : 9枠
- 地域 4 (アジア) : 2枠
- 地域 5 (アフリカ) : 1枠

## **総チーム数と選手数:**

### **チーム構成:**

- 男子チーム: 24チーム (1チーム18名 : 先発11名、控え7名)
- シニアチーム: 24チーム (1チーム10名 : 先発6名、控え4名)
- 女子チーム: 16チーム (1チーム6名 : 先発4名、控え2名)

### **総選手数:**

- 男子カテゴリー: 432名
- シニアカテゴリー: 192名
- 女子カテゴリー: 128名
- 合計選手数: 752名

### **まとめ:**

この予選システムとチーム構成により、フットゴルフワールドカップは世界的な代表性を確保しつつ、競技の公平性も維持される。全カテゴリー合計752名の選手が参加し、各地域のバランスを取りながら、エキサイティングでダイナミックな大会の実現が可能となる。

## **ワールドカップ 2026 個人戦**

### **予選プロセス**

650選手

ライセンス登録者数の割合に基づき、各カテゴリーの選手数を決定。女子カテゴリーについては最低90名の選手枠を確保する。(シミュレーション参照)

### **出場資格**

#### **1. 各国基本出場枠:**

- a. 各国には自国を代表する最低限の出場枠が与えられる。
  - i. 男子 : 1名
  - ii. 男子シニア : 1名
  - iii. シニアプラス : 0名
  - iv. 女子 : 1名

## 2. ワールドツアーライセンス

各国基本出場枠、世界ランキング・地域ランキングを通じて出場枠を獲得した選手を除いた残りの出場枠のうち、75%がライセンス登録者数の割合に基づいて配分される。これにより、加盟国や選手がライセンス登録者数を増やすことで、より多くの出場枠を獲得できる仕組みとなる。

\*対象カテゴリー：男子、男子シニア、女子

## 3. ランキングトップ 100

残りの出場枠25%は、世界ランキングトップ100にランクインしている各国の選手数の割合に基づいて決定される。例えば、ノルウェーの選手がトップ100に5名ランクインしている場合、出場枠の5%がノルウェーに割り当てられる。各カテゴリーの世界ランキングを基に計算が行われる。これにより、選手がワールドツアーに積極的に参加し、自国の出場枠を増やす動機となる。

\*対象カテゴリー：男子、男子シニア、女子

さらに、これにより世界ランキングを通じた直接出場枠を与えることが可能となり、同時に選手の国際大会への参加意欲を高めることができる。

## 4. 世界および地域ランキングによる出場枠

- a. 世界ランキング
- b. 地域ランキング

	男子	シニア	シニア+	女子*
基本枠	1	1	0	1
世界ランキング	トップ5	トップ5	0	トップ3
地域ランキング	トップ3	トップ3	下記参照	トップ3
WTライセンス%	該当	該当	該当なし	該当
トップ100割合	該当	該当	該当なし	該当

補足：女子シニアは女子カテゴリーを通じて参加できる。2025年の世界ランキングおよび地域ランキングには「女子一般カテゴリー」が設けられる。

## シニアプラス ワールドカップ出場枠

合計52枠：

- 2023年 & 2024年 世界ランキング - 4枠
- 2024年 ワールドツアーライセンス枠（国別） - 36枠（下記表参照）
- 2025年 地域ランキング上位3名 - 12枠

国	ライセンス数	出場枠	国	ライセンス数	出場枠
ITALY	37	5	GERMANY	5	1
ARGENTINA	24	3	NORWAY	5	1
BRAZIL	21	3	SLOVENIA	5	1

FRANCE	20	3	JAPAN	4	1
PORTUGAL	18	2	AUSTRALIA	3	0
UNITED STATES	17	2	CZECH REP.	3	0
SLOVAKIA	16	2	LUXEMBOURG	3	0
ENGLAND	13	2	RUSSIA	3	0
HOLLAND	13	2	SWEDEN	3	0
SPAIN	11	1	URUGUAY	3	0
HUNGARY	9	1	CANADA	2	0
CHINA	7	1	CHILE	2	0
TÜRKIYE	7	1	IRELAND	1	0
MEXICO	6	1	WALES	1	0
SCOTLAND	6	1			
SWITZERLAND	6	1	TOTAL	274	36

結果（%）が小数点になる場合、小数点以下を四捨五入して整数にする必要がある。  
例: ワールドツアーライセンスの出場枠が2.3枠の場合は2枠、2.7枠の場合は3枠となる。

#### 2023年&2024年 世界ランキング枠:

2023年&2024年のガイドラインに基づき、発表された出場枠は以下の通り:

	2023	2024
男子	3	3
男子シニア	3	3
シニア+	3	3
女子	3	3

上位3位以内の選手のみが出場資格を得る。出場枠がこれらの順位以外に繰り下がることはない。

ワールドカップ出場資格を得た全選手は、FIFG世界ランキングや地域ランキングを通じて出場資格得た場合でも、自国のワールドカップ出場要件を満たす必要がある。

### チームおよび個人出場権の不正腐敗・清廉性条項

#### 公正競争の原則

ワールドカップ出場権プロセス（チームおよび個人戦の出場枠）への参加は、誠実性、公平性、および実力に基づく選考という基本的価値観によって行われる。全出場枠は、選手の競技成績、スキル、および貢献度のみに基づいて配分され、公平な機会がすべての参加者および加盟国に確保されるものとする。

#### 出場枠に関する金銭取引の禁止

チームまたは個人戦の出場枠の売買、オークション、または金銭的・物質的対価の交換は固く禁止される。いかなる個人、団体、または組織も、金銭的またはその他の物質的手段を用いて出場枠の配分に影響を与えること、利益を得たりすることはできない。

#### ゼロ・トレランス方針とその重要性

本条項に違反し、出場枠の売買や交換に関与または関与を助長した加盟国、チーム、または個人は、即時制裁の対象となり、以下の処分を受ける場合がある。

- 現在のワールドカップ出場権プロセスまたは大会からの失格
- 以降のワールドカップおよび出場権サイクルへの参加禁止
- 選手、チーム関係者、代表者を含む関与者に対する、一時的または永久的なFIFG公認大会への出場禁止。全違反事例は、FIFGインテグリティ委員会により審議され、その決定は迅速かつ透明性をもって通知される。

#### 違反報告と内部通報者の保護

FIFGは、本条項への違反が疑われる場合の報告を勧めている。内部通報者は、FIFGの「機密保持および報復禁止ポリシー（TBA）」の下で保護され、調査プロセス全体を通じて安全と匿名性が確保される。

#### モニタリングとコンプライアンス

FIFGは、不特定監査、調査機関、および報告経路を通じて、コンプライアンス状況を積極的に監視するものとする。これらの措置により、チームおよび個人の出場枠の最高水準の公正性と誠実性が維持され、ワールドカップ出場権プロセスの正当性が保たれる。

#### ワールドカップ予選システムの調整

FIFGは、必要に応じてワールドカップ出場権システムのあらゆる部分を変更し、新たな規定を導入する権利を有する。これには、インフラ環境の変更、受入体制の制限、ライセンス取得選手数の予期せぬ変動、AIMSのオンボーディングやコンプライアンスに関する新たな要件の発生などが含まれる。

いかなる変更案も、まずFIFGワールドカップ委員会およびFIFG競技委員会による評価と合意を経た後、FIFG理事会による最終承認を受けるものとする。承認された変更は、速やかに加盟国へ通知され、改訂されたガイドラインに沿って実施される。

(上記は仮訳であり、原文との相違がある場合には原文を優先する)